

平成19年5月18日

各 位

会 社 名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福井 政文
(コード2388 大証ヘラクレスG)
問合せ先 取締役管理部長 竹村 卓郎
(TEL. 03-5217-0723)

平成19年3月中間期業績の前年同期実績からの差異に関するお知らせ

当社は、中間期の業績予想を開示しておりませんが、平成19年3月中間期（平成18年10月1日～平成19年3月31日）の業績が、前年同期の実績値に比較して重要な差異を生じることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 平成19年3月中間期業績（連結）と前年同期実績（連結）との差異

(単位：百万円，%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前年同期実績 (A) (平成18年3月中間期業績)	1,505	48	18
今回発表業績 (B) (平成19年3月中間期業績)	1,299	3	24
増 減 額 (B-A)	△205	△44	6
増 減 率 (%)	△13.7	△92.4	35.7

2 差異の理由

売上高につきましては、当中間連結会計期間においては将来の収益拡大のためのコンテンツの先行投資が多く、コンテンツ業界特有の契約遅延による売上高の計上が当初の予定とおり進んでいないこと等により、前年同期実績より205百万円減少し1,299百万円（対前年同期実績13.7%減少）となっております。

一方、経常利益につきましては、コンテンツの先行投資に対する広告宣伝費の増加（テレビCM、東京アニメフェア出展等）に伴う販売費及び一般管理費の増加（対前年同期比61百万円の増加）により、前年同期実績より44百万円減少し3百万円（対前年同期実績92.4%減少）となっております。

以 上